別記２－１様式第１－２号（実施要領別紙２の第６の１関係）

**赤字の注意書きは削除してから印刷して下さい**

（取組主体等→中央畜産会）

令和7年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業リース方式）

実績報告書【第　回要望分】

番　　　号

年　月　日

公益社団法人中央畜産会

　会　　長　　　　　　　　　　殿

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　取組主体等（借受者）名

令和7年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）について、畜産・酪農収益力強化総合対策基金事業実施要領（平成28年１月20日付け27生畜第1621号農林水産省生産局長通知）別紙２の第６の１の規定に基づき、下記のとおりその実績を報告する。

記

１　事業名

　　□ 畜産経営強化支援事業

　　□ 飼料生産受託組織等経営高度化支援事業

　　□ 畜産経営等強化支援事業

　　　※該当の事業名にチェックを入れる

２　貸付対象機械装置・金額等

→直貸、転貸それぞれ該当する「別表」の様式を添付して下さい（配布している様式データに含まれています）

　 　別表のとおり

３　添付書類

（１）貸付対象機械装置に係るリース契約書（写し）

（２）貸付対象機械装置の導入報告書（別記２－１様式第２－２号）

　（３）事業参加承認通知書の写し

（注）農協等が再貸付を行っている場合は、再貸付先から実績報告を受け作成すること。

別記２－1様式第２－２号

参考：「自署」とは

自分自身が署名すること。自分の名前を自分で手書きすること。

補助対象機械装置の導入報告書（リース方式）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | □ 畜産経営強化支援事業　　　□ 飼料生産受託組織等経営高度化支援事業  □ 畜産経営等強化支援事業　　　　　※該当の事業名にチェックを入れる | | | | | | |
| 取組主体等（借受者）  ※個人の場合は代表者名欄に氏名を記入 | | | 組織名（法人名）： | | | | |
| 代表者名（自署）： | | | | |
| リース事業者 | | | | 会社名： | | | |
| 補助対象機械装置の名称 | | | | ※取組主体の自署が必要ですので注意して下さい |  |  |  |
| 銘 柄（製造ﾒｰｶｰ） | | | |  |  |  |  |
| 型 式 | | | |  |  |  |  |
| 機械装置製造番号  小型特殊自動車は、公道走行の有無にかかわらず、自治体への届け出をし、標識の交付を受ける必要があります。  ※ホイルローダー、スキッドステアローダーの他、ロールベーラーやロール運搬トレーラーなども該当する機種がありますので、メーカーや販売店に確認してください。 | | | |  |  |  |  |
| 車両等の場合登録番号 | | | |  |  |  |  |
| 販売業者等の名称 | | | |  |  |  |  |
| 補助対象機械装置の納入年月日 | | | |  |  |  |  |
| 貸付番号 | | | |  |  |  |  |
| 導入年月日 | | | |  |  |  |  |
| 導入場所 | | | |  |  |  |  |
| 所見 | | 申請内容と相違ないか | |  |  |  |  |
| カタログどおりか | |  |  |  |  |
| 新品であるか | |  |  |  |  |
| 試運転の結果はどうか | |  |  |  |  |
| 業者から取扱説明を受けたか | |  |  |  |  |
| 取組主体名  ※転貸の場合 | | | |  |  |  |  |

（注）　１　事業ごとリース事業者ごとに作成する。

　　　　２　導入日に撮影した機械装置の全景写真（四方から）及びメーカー名・製造番号・車両登録番号の確認可能な銘板等の写真並びに納品書、明細書、車検証もしくは標識交付証明書等（登録車両、届出車輌のみ）の写しを添付する。

３　農協等が再貸付を行っている場合は、備考欄に取組主体名を記入する。

　　　 ４　機械装置や銘柄、型式などは事業参加承認通知書記載の通りに作成すること。